

質 問 回 答

2020年1月23日

「(案件名) アゼルバイジャン国電力セクター情報収集・確認調査(QCBS)」

(公示日: 2020年1月8日/公示番号: 19a00638)について、企画競争説明書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番	当該頁項目	質問	回答
1	P20. 配布資料/閲覧資料	“Update of the Power Sector Master Plan of Azerbaijan 2013 – 2025”によると貴機構が2013年に“Study for Electric Power Sector in Azerbaijan”の業務を行ったことが記載されています。配布資料または閲覧資料として“Study for Electric Power Sector in Azerbaijan”の報告書を提供いただくことは可能でしょうか。	同調査は、先方国側にて非公開を原則に入手した情報が含まれるため、公開をしておらず、また、アゼルバイジャン語でしか報告書を作成していないため、貸与資料の対象外としております。
2	P13~P15 4.調査の内容 4-2. 第一次現地調査 (12)調査結果のまとめ	第1次調査で調査結果の取りまとめまで行うこととなっていますが、カウンターパートとの調査結果の協議や確認はインテリムレポートで JICA 殿と協議した上で、第2次現地調査で行うことが望ましいと思われませんが、如何でしょうか。	ご理解のとおりで問題ございません。
3	P18 2.業務実施上の条件 2)業務従事者の構成案	業務主任者は電力開発計画が行うこととなっているが、他の評価対象者を業務主任者としても良いでしょうか。	可能です。プロポーザルにおいて理由と共に業務実施上の優位性をご説明ください。
4	P16. (2) 4-6. 第三次現地調査	第三次現地調査では「ワークショップを開催する。」と記載があるのですが、どのくらいの規模(人数、時間)を想定しているかご教示いただけないでしょうか。	ワークショップはアゼルバイジャンの国営電力会社、エネルギー省らを対象とし、最大50人程度の参加を想定しております。会場はバクー市内のホテルとし、午前10:00~15:00頃の開催(昼食含む)を想定しております。

以上